

地方創生拠点整備交付金に係る事業実施結果報告(令和元(2019)年度)

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 単独事業と 広域事業 の別	③ 事業の 実施期間	④ 実績額 (内交付金額)  単位:円	⑤ 重要業績評価指標(KPI)					⑥ KPIの実績値		⑦ 外部有識者からの評価		⑧ 今後の方針	
					指標	事業実施前			R1(2019)	R1(2019) 実績値	交付金事業の 地方創生への効果	事業の評価	外部有識者からの意見		
						基準値	単位	計測年月	目標値						
1	地域活動の拠点として機能する「多世代交流施設」狩野公民館多目的ホール整備計画	単独	5年 (H28(2016)度 ~R2(2020) 度)	84,496,434 (42,248,217)	指標①	狩野地区の人口(毎年度3月31日時点)	5,340	人	H27.3	5,519	5,426	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	特になし	事業の継続 (本計画どおりに事業を継続する)
					指標②	多目的ホールの利用者数(毎年度3月31日時点)	3,090	人	H27.3	3,253	7,120				
					指標③	那須塩原市行政財産使用料条例に基づく多目的ホールの使用料収入(毎年度3月31日時点)	0	円	H27.3	70,000	7,500				
					指標④										
					指標⑤										
2	道の駅「湯の香 しおばら」地域資源総合管理施設整備事業	単独	5年 (R1(2019)度 ~R5(2023) 度)	229,504,060 (114,752,030)	指標①	道の駅の売上額(毎年度3月31日時点)	323,513	千円	H30.4	323,513	227,802	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・時期的なものもあるが、利用客で溢れている状況を考えると、非常に効果があったのではないかと。 ・直売所のレジが非常に混みあっており、待ち時間が長いという印象があるため、レジまでの導線については改善の余地がある。	事業の継続 (本計画どおりに事業を継続する)
					指標②	開発した製品の売上額(毎年度3月31日時点)	0	千円	H31.1	0	0				
					指標③	道の駅内加工施設雇用者数(毎年度3月31日時点)	0	人	H31.1	0	0				
					指標④										
					指標⑤										

※『2 道の駅「湯の香 しおばら」地域資源総合管理施設整備事業』の実績額は、ソフト事業(地方創生推進交付金)分含む。